

# 知ろう・探ろう・麻生の課題



麻生区地域自立支援協議会

# 1 テーマ

- ・**テーマ**: 知ろう、探ろう、麻生の課題
- ・**内容**: 麻生区の地域課題を改めて把握し、来年度には長期的(数年)展望で麻生区地域づくりを目指していく。

今年度はそのような計画が立てられるよう、把握された地域課題をカテゴリー別に分け、それぞれにどのような方法、期間で取り組むのか検討し、来年度の具体的計画に反映させていく。いわば、「模索の年」である。

## 2 今年度の取り組み及び今年度の動き

### (1)取り組み内容

4月：地域課題を出し合う(KJ法を活用した、小グループによる意見提出)。

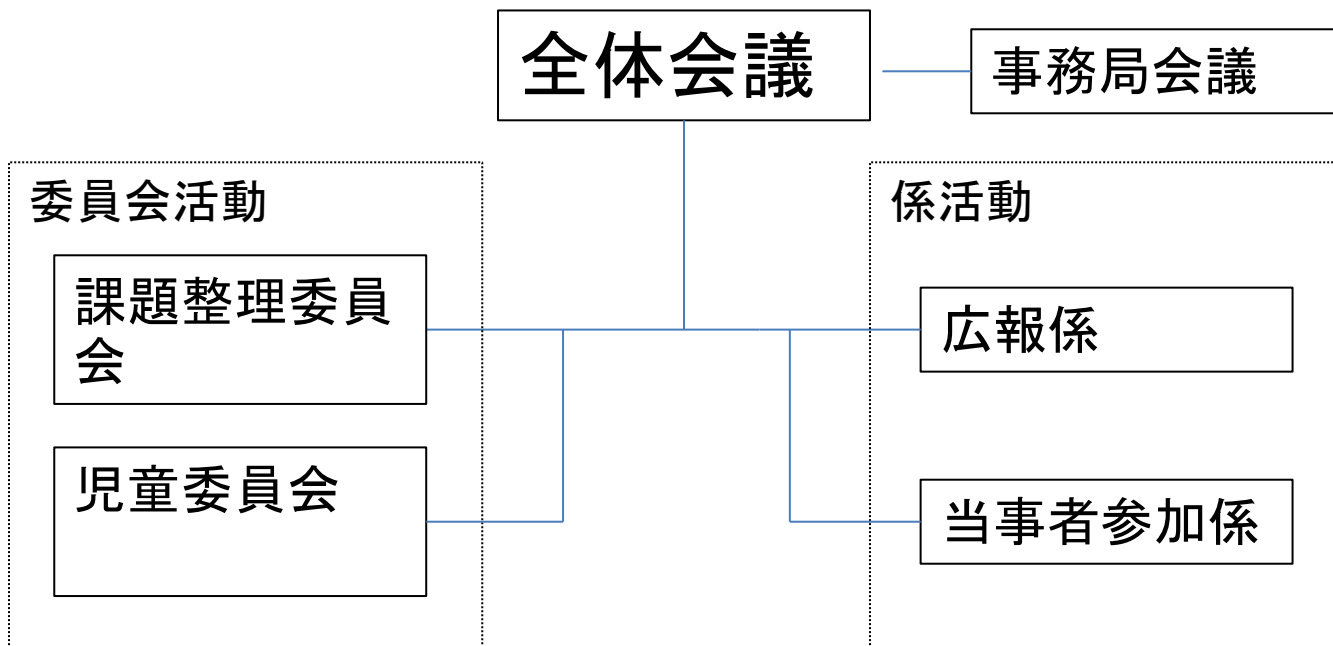
5月：地域課題を出し合う(提出された意見のグループ化、第4次かわさきノーマライゼーションプラン意見具申について)。

6月：4～5月を踏まえた、今後の方針の検討。

7月：年間テーマの決定、課題整理委員会設置の了承、今後の具体的取り組みの決定

8月～10月 テーマに沿ってグループ討議

## (2)組織図



### (3)麻生区課題整理委員会

～課題解決の長期計画の策定に向けて～

<昨年度までの課題>

- ①課題の抽出・整理ができていなかった。
- ②課題の検討が単年度限りになり、継続性が持てなかった。



麻生区の課題を洗い出し、課題解決に向けた長期的に取り組む必要がある。

<今年度の方向性>

- ・麻生区で取り組む課題の抽出
- ・課題の具体的解決策の道筋をつける
- ・構成メンバーが意見を出し合える場の工夫

<今年度の取り組みについて>

●KJ法を用いて27項目の課題を抽出



●4項目:「日中活動」「街の悩み」「ネットワーク」  
「家族」について毎月1テーマずつグループ討議



●地域課題の整理・把握



<グループ討議を行って…>

- 「同じ土俵に立つ」
- 少人数で話せたので、意見を出し合えた。
- メンバーの所属団体、事業所などへの理解が深まった。

目指すは…

～知ろう、探ろう、麻生の課題。～



## (4)平成25年度児童委員会における活動内容

### ①リーフレット作成

北部地域における、児童支援向けの使いやすい支援サービスリーフレットを作る事を目的に開始。

(内容)

各ライフステージに合わせた支援の流れ

各種サービスの説明

実施事業所一覧



## ②ピアサポーター活動支援

### A ピアサポーター活動紹介及び意見交換会

9月17日(火)10:00～

ピアサポーター7名とグループディスカッション  
今後の活動を検討

### B ピアサポーター出張相談会

北部地域にある小学校特別支援級の父母向けに出張相談

2月27日(木)14:00 千代ヶ丘小学校

3月5日(水)15:30 長沢小学校

### C ピアサポーター活動支援懇談会

3月4日(火)12:30

ピアサポーターと②に参加した父母を対象にランチ会開催

会

### ③児童委員会における活動予定

#### A リーフレット作成

昨年度に引き続き、リーフレット作製継続。

#### B ピアサポーター活動支援

ピアサポーターの集い開催

月1回 第4木曜日 午前

児童員会で支援しているピアサポーター活動を、発展、定着する事を目的に開催。

#### C 出張相談会開催

北部地域内小学校特別支援級に向けた、出張相談会開催。

#### ④今後の課題

- ・自立支援協議会スタッフは年度単位で異動がある為、目的など浸透が困難。
- ・特別支援級に対する出張相談会では、スタッフの個人的な関係性で開催が可能となっている現状。今後は、教育機関と連携し定期的な開催に発展していきたい。
- ・ピアサポーター活動支援は地域の社会資源として確立しつつある。今後どのような機関が支援を継続していくか検討が必要である。

## (5) 当事者係

### ①取り組みからみえてきたもの

6人の当事者・家族の参加が始まりました

#### 【参加理由・協議会でやってみたいこと】

- 障害をもって暮らす困り事をお互いに知りたい！
- 普段の生活でどんな課題があるか一緒に考えたい。
- お互いにプラスになることが見つけられるかも。
- 障害のある方の仕事の場や日中活動先について道を開きたい。
- 障害を持つ仲間たちの理解を深めたい。
- 自立支援協議会の取り組みをもっと知りたい。
- どのような立場の人でも、住み慣れた地域で一生涯安心して暮らせる街づくりを、一緒に考えたい。

## ②最近の参加者の声

- 協議会では自分たちはお客さんみたい。なんで自分たちが参加しているのかが見えてこない！
- お互いを感じる暮らしの不便さ。こんなに違いがあるなんて知らなかった。
- 社会資源て何？？ 福祉の言葉は、案外馴染みがない。
- 福祉の人たちは、福祉の人たちだけでつながっている。
- 障害のある人が暮らしやすい街をつくるためには、福祉の人以外とのつながりがもっと必要だ！
- 障害があっても、できることはある。
- 生きがいになるような活動をしたい！

取り組みから見えてきたもの

- ・ 誰かの役に立ちたい！
- ・ 社会に参加したい！



：会議室にはない。現場（地域）にある！  
協議会よ！外にでよう！！